

# 2022年 新年の干支「壬寅（みずのえとら・じんいん）」に思う

陽気を孕（はら）む、春の胎動を助く年！！

ウッドショック 第2幕の年！！

あすなる会顧問  
株式会社 山西 代表取締役社長 西垣 洋一

新年を迎え謹んで新春のお慶びを申し上げます。  
旧年中はあすなる会の皆様には、格別のご高配を賜り厚く御礼を申し上げます。

コロナ禍の中迎えた2022年の干支は、「壬寅（みずのえとら・じんいん）」になります。「壬」の意味は「妊に通じ、陽気を下に妊」、厳冬に耐えて内に蓄えた陽気で次代の礎となること。土の下で芽が膨らんで土がぐっと盛り上がっている様子。「寅」は「蟻（ミミズ）に通じ、春の発芽の状態」、豊穡を助けるミミズが土の中で動き、芽吹きが始まった状態。暖かくなって虫たちが動き出し、春の胎動を感じさせるイメージになります。これらを合わせて考えると、2022年の干支、「壬寅」は、陽気を孕み、春の胎動を助く、冬が厳しいほど春の芽吹きは生命力に溢れ、華々しく生まれることを示唆しています。

## ウッドショック 第2幕の年！！

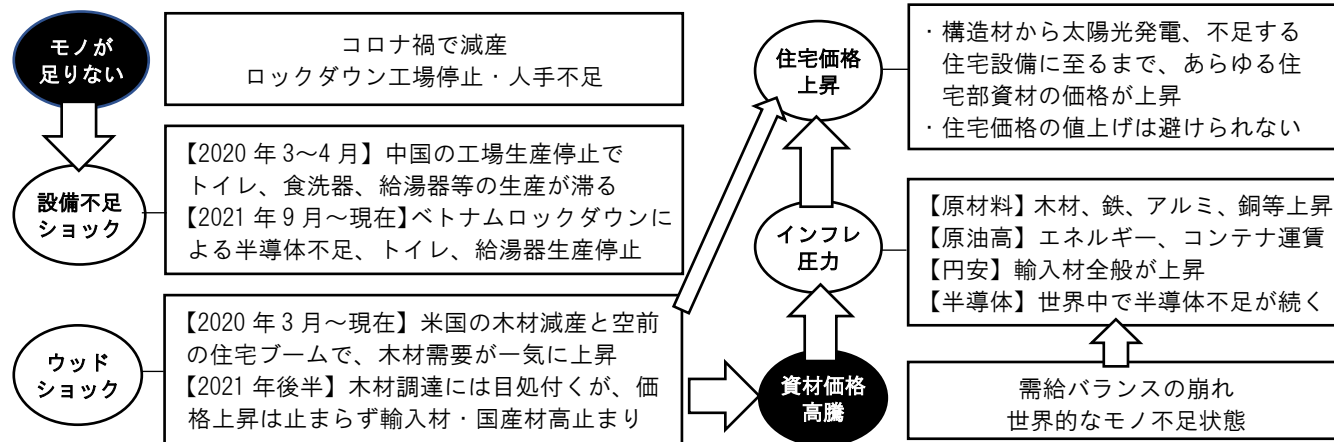
本年の世界経済は今、木材をはじめ原油・食料品・半導体とあらゆる分野の資源・資材不足、価格高騰を引き起こしたマテリアル（資源）ショックを引き金とし、インフレ圧力に晒されています。既に昨年、米国では、コロナ禍での金融政策を転換し、テーパリング（量的緩和の縮小）の加速を決定、英イングランド銀行は政策金利を引き上げています。

木材 住宅業界においては、木材の価格の上がり方は多少落ち着いてきているように見えますが、コンテナ不足は改善の兆しは見られず、原油価格の上昇もありコンテナ輸送費は高止まり、円安基調と相まって輸入木材価格はまだ上昇基調です。木材卸売物価指数は上昇を緩めておらず、まだ上がっていく可能性はあると思われます。原材料でもアルミ・銅・鉄等全ての資源価格が上昇、その影響が様々な住宅資材の価格にまで及んでいます。

又、モノの不足も突然起こります。昨年の木材不足、現在の合板不足ばかりです。産業のコメと言われる半導体不足は、様々な業界で生産停止を引き起こし、住宅設備機器を中心に大幅な納期遅れを起こしています。今後も半導体を使う製品は、再び逼迫してくる可能性が高いと思われます。

本年の始まりは、資材価格がどれだけ上がって何処で止まるのか分からない状況であり、「適正価格」での住宅販売をする上で、難しい舵取りを迫られます。あすなる会の皆様におかれましても資材価格の高騰とどう向き合うかが、最重要テーマとなります。当社としましては、コロナ禍で混乱、分断したサプライチェーン（供給連鎖）の正常化へ注力し、引き続き安定供給体制の維持に努めてまいります。

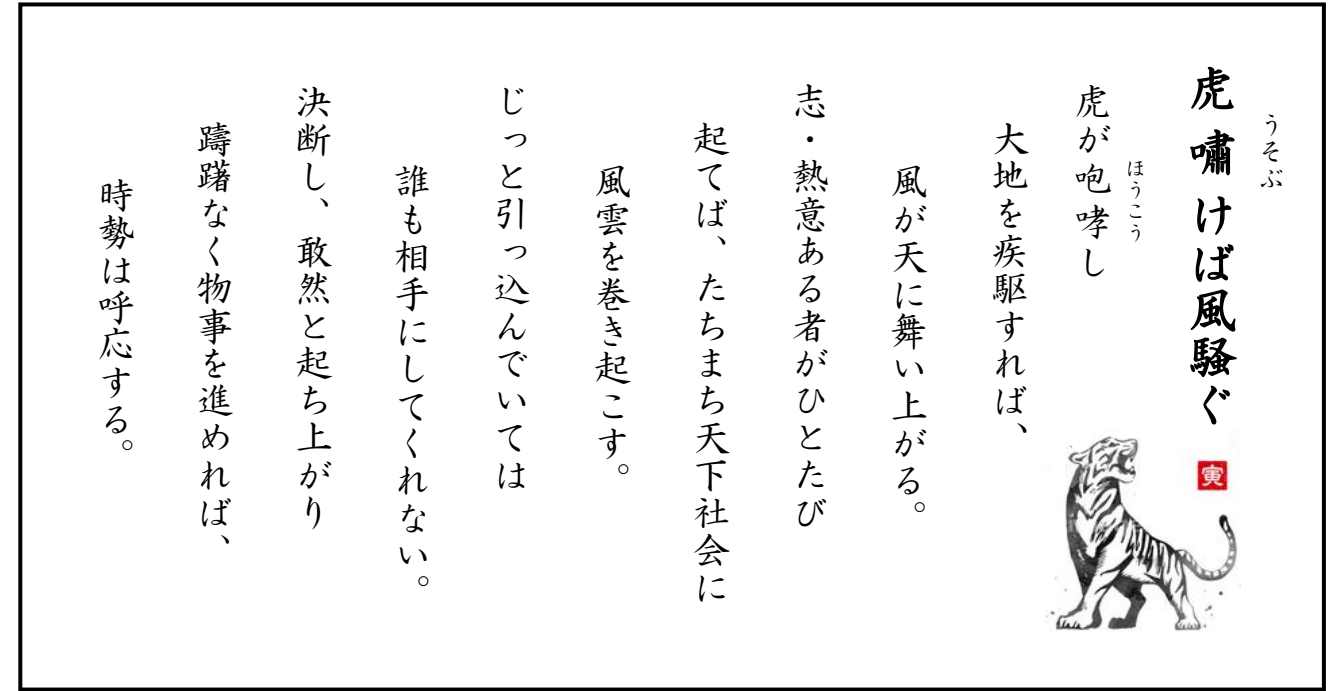
### ● 住宅原価上昇に押し寄せる波 ～ モノ不足とインフレ圧力・資材価格高騰



- (株)住宅産業研究所 [TACT] より抜粋 -

最後に今、我々が持たなければならない覚悟を示す干支にちなんだ言葉と格言（右参照）を紹介させていただきます。皆様のご健康と事業発展を心から祈念申し上げます。

2022年1月吉日



### ◆ 干支の智慧 - 壬寅（みずのえとら・じんいん） -

「本年の干支は、「壬寅」になります。陰陽五行では「壬」は陽の水で、十二支の「寅」は陰の木となり、水生土の相生という状態になります。相生とは相互助長のことで、木は水に養われ水がないと枯れるため、バランスを保つことで吉の状態になるとされています。また、「壬」は妊に通じ、蓄えた陽気を下に妊（はら）むことを指し、「寅」は蟻（ミミズ）に通じ、春の草木の発芽の状態を表します。つまり、「壬寅」の年とは、厳しい冬を越えて、芽吹き始め、新しい成長の礎となる年と言えます。新型コロナウイルスが猛威をふるった2021年、ワクチン接種が進んだことなどから、一定の収束が見えてきましたが、経済や社会の見通しに対する不安もあって油断はできません。

「壬寅」の2022年は、変異株（オミクロン株）の心配はあるものの、コロナ禍を乗り越え、来るべきデジタル時代に向けて新たな成長を始める年としたいものです。」

### ◆ 干支の格言 （“寅（虎）”にちなんだ諺・経営語録）

- ・ 「口の虎は身を破る」  
うかつなことを言うと、自分の身を滅ぼしてしまうことから、言葉を慎むことが大切であるという意味。
- ・ 「疑う目には猫も虎」  
心の迷いから小さなネコが恐ろしい虎に見えること。疑い始めればきりが無いことのたとえ。
- ・ 「騎虎の勢い」  
いったん、事をしかけたからには挫折することなく、目的を達成するまでやり遂げよという教え。
- ・ 「雲は竜に従い風は虎に従う」  
竜は雲を従えることで勢いを増し、虎は風を従うことで早さと権威を増すという意味で、物事は似たもの同士が一緒になったり、一緒になろうとすることでうまくいくことを指す。
- ・ 「虎口を逃れて竜穴に入る」  
虎から逃れられたと思ったら、次は竜の住む穴に入り込んでしまうという、災難が次々に起こることの例え。慎重に行動することが大切であるという意味。